第318回 国立大学法人鹿屋体育大学役員会(臨時)議事要旨

日 時 令和7年3月19日(水)13:58~14:16

場 所 大会議室(web同時開催)

出席者 金久学長、前田理事、猪村理事、印南理事

陪席者 武隈監事

事務局 あべ松事務局次長、田代総務課長、有馬経営戦略課長

議 題

1. 諮問事項 なし

2. 審議事項

(1) 令和6年度鹿屋体育大学補正予算(案)について

金久学長から、令和6年度補正予算(案)について諮られ、審議の結果、原案どおり了承された。

(2) 令和7年度鹿屋体育大学予算案(当初予算)について

金久学長から、令和7年度予算案(当初予算)について諮られ、審議の結果、原案どおり了承された。

(3) 令和7年度鹿屋体育大学資金管理運用方針(案)について

金久学長から、令和7年度資金管理運用方針(案)について諮られ、審議の結果、原案どおり了承された。

(4) 国立大学法人鹿屋体育大学職員給与規則等の一部改正について

金久学長から、人事院勧告に基づく職員給与規則等の一部改正について諮られ、審議の結果、原案どおり了承された。

(5) 国立大学法人鹿屋体育大学就業規則等の一部改正について

金久学長から、育児・介護休業法の改正等に伴う職員就業規則等の一部改正について諮られ、審議の結果、原案どおり了承された。

(6) 鹿屋体育大学における教員活動に関する自己点検・評価実施規則等の一部改正について

金久学長から、教員活動に関する自己点検・評価実施規則等の一部改正について諮られ、下記の質疑応答の後、審議の結果、原案どおり了承された。

○武隈監事:実施規則第7条第2項の表に関して、訓告又は厳重注意の処遇への反映について

て、A評価とB評価の者は1区分下位になるが、C評価の者は評価が変わらず処遇への反映がないことについて、説明が可能か。なお、本学では訓告は厳重注意と同程度の重さと位置付けているが、訓告を懲戒と同程度と位置付けている大学も多い。

●学長:C評価の者の処遇への反映については、例えば、評価区分は変えずに昇給幅を減らすなど、評価区分以外の部分での反映が考えられる。教員評価の基準については、令和8年度からの新たな基準での実施に向け、現在、抜本的な見直しを行っているところで

あるため、C評価の者の処遇への反映についても、懸案事項として引き続き検討する。

3. 報告事項

(1) 令和6年度における内部統制活動について

猪村理事から、令和6年度の内部統制活動について報告があった。

4. その他

(1) 次回の役員会の日程について

次回は、令和7年4月4日(金)13時15分から開催することとした。

以上